

— 淡路の情報いっぱい！生活創造しんぶん —



月刊

# ポケットあわせ



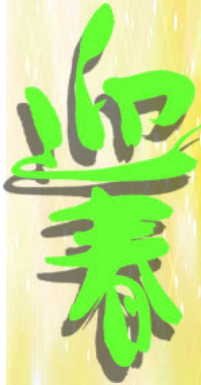
## とら 寅にまつわる干支セ寅



VOL.234

もくじ

P1 十二支神社 P2 寅年トリビア P3 近本ギャラリー、とらトーク① P4 淡路人形座、植物、とらトーク② P5 虎のオブジェ、張子の虎、とらトーク③ P6 淡路文化会館・淡路県民局・淡路くにうみ協会からのお知らせ P7.8 淡路の文化活動・イベント情報



八王子神社の鳥居は洲本城の本丸石垣の東側



八王子神社



お正月は  
寅の神社で  
初詣



十二支神社

洲本城（三熊城）の本丸石垣や大階段の東側に、「八王子神社」の鳥居が建っています。その鳥居をくぐって参道を進むと下り坂になっており、その左側に十二支神社が並んでいます。それぞれの神社の大きさは幅が1m、高さは2mくらいの小さなものです。手前から十二支のとおり、子（ね）・丑（うし）・寅（トラ）・卯（う）・辰（たつ）・・・と続いていると思われませんが、何ヶ所かはそれとわかるようなものは何にもありませんでした。先に進むと切妻部分に干支の漢字がありますので、剥がれ落ちてそのままになっているのだと思います。

八王子神社や十二支神社を管理している洲本八幡神社の酒井一成宮司に話を聞くと、「子－伊勢大明神・丑－八幡大菩薩・寅－賀茂大明神・卯－松尾大明神・辰－大原大明神などなど、それぞれの干支に守り神様を当てはめています」とのことでした。

令和4年の干支は寅ですので、三番目の賀茂大明神を祀っている神社です。それぞれの神社には鈴と鈴緒があり、それには「藤山寛美」と書かれていました。今は亡き喜劇役者の藤山寛美さんが寄進されたのでしょうか。

十二支それぞれの神社は大きくはありませんが、年始めに今年の干支の寅、そして自分の干支の神社や、さざれ石の巨石をご神体とし洲本城に鎮守する八王子神社にお参りするのもいいのではないのでしょうか。私の干支は丑ですので二番目です。  
(応援隊：田処 壱久)



喜劇王「藤山寛美」さんのお名前発見！





## 令和4年は金運奇跡の年になる！？

新しい年が始まりました。今年の干支の「寅」は、「ね、うし、とら・・・」と言われるように、十二支の3番目の干支にあたります。「寅」は、「寅の刻（鐘が七つ）」などの時間や、「寅の方向（東北東）」といった方角を示す言葉としても、古くから馴染みが深く、多くの人に重宝がられてきました。また、寅は金運に関係するとも言われ、令和4年は「五黄の寅年」で、36年に一度の金運奇跡の年です。

### 丑寅の刻

丑寅の刻とは、午前3時頃。「草木も眠る丑三つ時」を過ぎ、「寅の刻（午前3時～5時）」に移る明け方の明るい兆しの時間。

### 寅の季節

寅の季節とは、冬2月。黒色の冬から、草木が芽吹き始める青色の春への転換期で成長する明るいイメージ。

## 寅年生まれのお守り本尊は「虚空蔵菩薩」

福德成就・智慧具足  
息災延命・百穀成就



竹林山八幡寺は、寅年生まれの方のお守り本尊「虚空蔵菩薩」をお祀りしている数少ないお寺です。「虚空蔵菩薩」は、知恵が虚空のように広大な菩薩様と言われ、古い書物によれば、この仏を一心に信仰すれば福德成就・智慧具足・息災延命・百穀成就などの幸徳があると記載されています（淡路巡礼参照）。八幡寺の美しく掃き清められている境内のお庭を眺め、厳かな本堂の菩薩様の前に座らせて頂くと、心洗われる思いがしました。

また、「虚空蔵菩薩」は、柳沢にある岩上神社にも祀られています。岩上神社は、神様の降臨される神籬石（ひもろぎいし）で有名な神社です。

近くには旧柳沢城見張り台跡もあり、山頂からは岩上神社、瀬戸内海を望むこともできます。経路は幾通りかありますが、県道66号（大町～鮎原線）からスムーズに参拝することができます。新しい年の初詣に如何でしょうか？皆様にとってこの一年が良き年となります様、お祈りいたします。（応援隊：平見 幸子）

## 十二支の始まり

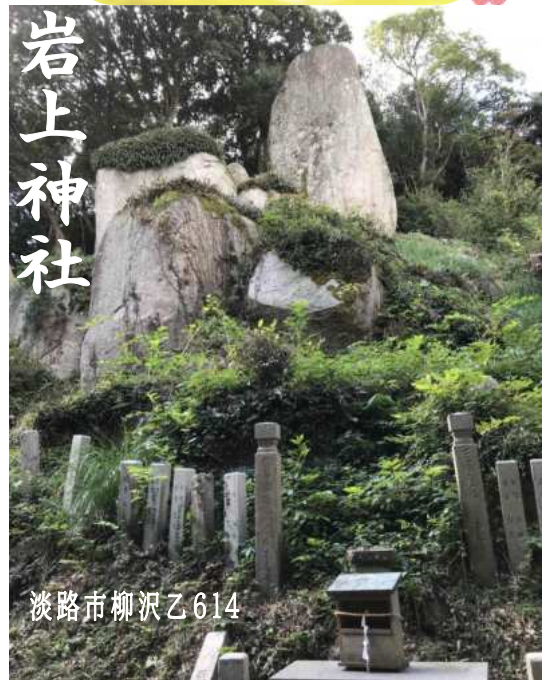
このように、新しい年を迎えるたびに、「今年は何年？」と昔から楽しみにされてきましたが、十二支がどうやって決まったかご存知でしょうか？

十二支の始まりについては、色々な説があり、岩崎京子さん、やまちかずひろさん、いもとようこさん他沢山の絵本作家の方が、干支の動物やその順番がどうやって決まったのか絵本に丁寧に描かれています。

私自身は、「神様へのご挨拶に出向いた順である。」と本を読んで記憶していたのですが、淡路市志筑にある竹林山八幡寺、野崎康弘（のざきこうこう）住職からお話を伺い、「お釈迦様への最後のお別れに駆け付けた順である。」との説もあるということを教えて頂きました。他にも「鬼門の払拭」「丑寅の刻」「寅の季節」等、寅年にまつわるお話を沢山伺うことができ、興味深かったです。



岩上神社にも「虚空蔵菩薩」が祀られています。







今年の干支は、トラ・トラ・トラですが、近くに寅もいませんし・・・と思っていたら、毎朝の散歩で見かける横断幕。黄色に黒の大きな字で「故郷の星 阪神タイガース近本光司先輩」と書かれています。寅年の「阪神の活躍」を期待して、さっそくお母さんの近本 美晴さんにインタビューしてきました。



淡路の若虎

東浦出身 故郷の星

# 阪神タイガース 近本光司選手

## 近本選手の栄光の軌跡を展示



近本選手のお母さま  
近本 美晴さん

千年一酒造(淡路市久留麻2485-1)

お母さんの美晴さんは、島内の造り酒屋「千年一酒造」にお勤めです。工場見学をしたあと2階に登っていくと、近本光司選手の26年間の活躍の軌跡が展示されていました。酒蔵の薄明かりの中ですが、ピカッと輝きをはなつ展示品の数々は、手にとれるほどの近い距離で見ることができます。



千年一酒造



酒蔵2階の展示場



少年時代の近本選手

近本選手  
干支は「戌」

近本選手は三兄弟。2歳上と5歳上のお兄さんが少年野球をしていたので、幼いころから両親と一緒にお兄さんたちの練習試合や試合に同行していたそうです。そして小学校2年生で軟式野球チームの「仮屋クラブ」に入団し、野球を始めたそうです。その頃から俊足だったと少年野球チームの保護者さんにも言っていました。東浦中学校、社高校、関西学院大学時代はピッチャーで活躍、途中で外野手に替わったそうです。その後、大阪ガスに入社し都市対抗野球と日本選手権に出場し、橋戸賞、首位打者賞を受賞。

2018年阪神タイガースにドラフト1位で入団したとたん大活躍。オールスター戦にも出場し、数々の記録を塗り替えてきました。2019年には新人特別賞・最多盗塁者賞を受賞。淡路の星 近本選手は阪神のスター選手として大活躍し続けています。

今年は寅年。近本選手をはじめとする、阪神タイガース選手の活躍を期待する人も多いでしょう。ポケットあわじからの声援も届くといいですね。

(応援隊：岡 まさよ、竹代 結)



## 「とら」がとびかう 淡路弁トーク!? とらトーク Lesson 1

「～とら」を使った 淡路弁トークを楽しんでみよう!



ネイティブな淡路弁を操る人々の会話の中では「とら」がとびかいます。人に話しかける時は、「とら」に「れ」がつきます。語尾が濁点になる時は「とら」が「どら」に進化しますよ。さあ、例文を読みながら、声に出して「とら」の活用法を練習してみましょう。リピートアフタミー!



(例文) 声に出して読んでみよう。  
「コロナ落ち着いてよかつとら」(～よかったね。)  
「3年とらふぐ おいしかつとら」(おいしかったね)  
「ことしやみなそろて、ええしよんがつだつとられー」  
(今年はみんな揃っていい正月でしたね)  
「とつしよりや ちゃんとこつしやえとつとら」  
(高齢者はきちんと準備できてたよ)  
「ほんなこと 知らなんどら」(～知らなかったよ)



# 淡路人形座にも「虎」がいた！

あつしやれーな虎のちゃんちゃんこは  
清川あさみさんプロデュース

応援隊取材記事・淡路人形座  
Page 4  
・植物・とらトーク②



先代の衣装は  
ホワイトタイガー柄

雷さん

人形座  
吉田史興さん  
形次郎  
遺興  
いさん  
史興さん

玉藻前 曦 袂狐七化けの段 (たまものまえあさひのたもと きつねななばけのだん)。『日本を魔界にしようとした妖狐は都を追われます。討ち取られた後も執心は殺生石となり、霊魂は様々な姿に変化して踊り狂います。』

雷と化した玉藻前。この秋、雷は清川あさみさんのプロデュースで生まれ変わりました。目にもあざやかな赤いふんどし、虎の模様の上着で舞台せましと踊り狂います。その雷を遣うのは人形遣い吉田史興さん。本名「記虎篤史さん」。なんとここにも虎がいた!! (応援隊：村上 紀代美)

## あわじグリーン館で虎模様の植物発見！



### トラフアナナス 花言葉は「願いが叶う」

あわじグリーン館で「トラフアナナス」という植物を見つけました。オレンジ色の鋭くとがった槍状の花(花穂)の中からは黄色の花が出てくるそうです。常緑多年草で高さは30~50cm。葉の長さ40~50cm。花言葉は「願いが叶う」です。

(応援隊：岡 まさよ)

葉の根元の筒状になっている部分に水をため、虫の死骸などから有機物が溜まり、養分を吸収して育ちます。しかしながら、時々溜まっている水を入れ替えるように水やりを行う必要があります。トラのしっぽのような模様からトラフアナナスと呼ばれているそうです。(あわじグリーン館)



トラフ=虎斑

展示場所は【展示室2】しきさいのわ

フリーセアスプレndenス  
(別名トラフアナナス)  
パイナップル科 フリーセア属  
原産:パネズエラ~中央アメリカ

## とらトーク Lesson2

田んぼに虎おっとら  
虎おってよかつとられ



虎柄のお魚

トラハゼ

明石浦漁業協同組合HP



注意！田んぼでトラが増殖中！



むかしやトラハゼ  
よお釣れよつとら  
おいしかつとら

淡路の山間部の田んぼでトラが多数目撃されています。トラの大きさは50×90センチとかなりの大物。このトラは眼光が鋭く、ゆらゆら揺れる特徴があります。

このトラの名前は「鳥獣撃退タイガー」。口コミで情報が広がり、トラは現在も増殖中。農家の人は口をそろえて「トラに見張りしてもらって、よかつとらー」

淡路近海でよく釣れていたトラハゼ。体の側面がトラ模様、体調18センチぐらいです。地球温暖化の関係なのか、近年は漁獲量が激減していて、手に入りにくくなっています。干したトラハゼは、いい出汁が出ると重宝されていました。トラハゼの唐揚げや天ぷらもおいしかつとらー。



神戸淡路鳴門自動車道仁井バス停車。富島・東浦線を少し東浦方面に下ったカーブの左側に、手作りの十二支がそれぞれの特徴を出し、愛きょうのある顔で前を通る人の安全を見守ってくれています。

令和4年は九星気学でもっともパワーが高まる「五黄」と、干支でもっとも信念強固な「寅」が重なる36年に一度の特別な年まわりです。

手造りの虎が、他の干支よりも一段高い台の上で、1本の草も寄せ付けずに道行く人の「安全と幸せ」を願っているように感じます。この十二支は道路を隔てた所に住む岩井清さんが、随分以前に桜の木のそばに全部手造りで丹精込めて作られたものです。坂道とカーブがある場所ですから、「危ないですよ。気をつけて。」と言ってくれているようです。そして36年に一度の「五黄の寅」年を迎えて、コロナも収まり世界中の人が「平和で幸せになりますように」と願っているように感じます。  
(応援隊：廣岡ひろ子)



十二支  
どろぶっえん  
岩井清さん作

家にある材料で  
とらの置物を作ってみよう！

ポケット  
チャレンジ



④トラ模様をつけて仕上げていく。

②新聞を巻きつけてパーツを作る

①ペットボトルを切る

③テープを巻いてパーツを合体

なんちゃって  
張子の虎

(材料)

- 500mlの空きペットボトル
- 古新聞1日分
- 布粘着テープ 黄色・黒
- 画用紙(目玉 口用)



材料

- ① 胴体部分を作る。  
ペットボトルの円筒の部分の上部と底を切り取り、新聞1枚分を巻き付けトラの体型に似せて形作ります。
- ② 足、しっぽ、頭を作る。  
新聞1ページ分で足を4本と尻尾を作る。新聞を丸めて作った頭部に首部分と耳を形作ったものを粘着テープで貼り付け形を整えます。
- ③ 胴体とパーツを合体させ模様をつける。  
①で作った胴体に足をテープで貼り付け、黄色のテープを巻き付けて、黒のテープで模様をつけていきます。頭部、尻尾も同様にトラ模様をつけていきます。
- ④ 仕上げ。  
胴体と頭のバランスがいい場所にキリで穴をあけて、タコ糸で吊るします。尻尾も同様につけたら出来上がり～♪  
(応援隊:坂本 厚子)

お寺で虎を見つけたら

お寺の本堂の美しい欄間を見ていると、ひときわきらびやかな欄間のトラが「あなたの拠り所は何ですか？安心して身を寄せられる安住の地はどこですか？」と私に問いかけてきました。

欄間の模様は「竹に虎」。調べてみると虎にとって竹藪は象から身を守る安全地帯であり、拠り所だとか。令和4年寅年、私の心の拠り所である家族や友人を大切に、ご先祖様を敬い安住の地を確立していこうと欄間のトラに誓います。お寺で欄間のトラに出会えてよかつたら。  
(応援隊：川原 雅代)

とらトーク Lesson3



〈 欄間の虎 〉





### 淡路文化会館からのお知らせ

**60歳から始める大学**  
**淡路文化会館**  
**いざなぎ学園**

**令和3年度 見学会**

講座日 12/1 (水) 12/8 (水) 1/12 (水)

時間 9:30～12:00  
 ※1/12のみ13:15～15:00

参加費 **無料** 事前申込 **不要**

サークル活動日 1/26 (水) 2/9 (水)

時間 10:00～11:45、13:15～15:00

※受付は、講座・サークル活動の開始30分前から開始時刻まで淡路文化会館講堂にて行います。

当日は講座、サークル活動の見学ができます

今がやく、あなたのライフサージ  
 (公財)兵庫県生きがい創造協会 淡路文化会館  
 〒656-1521 淡路市多賀600 ☎0799-85-1391

淡路文化会館  
 ホームページ  
 もご覧ください。

**60歳から始める大学**  
**淡路文化会館**  
**いざなぎ学園**

**令和4年度 受講生募集**

令和4年度  
**受講生募集**

募集期間  
 令和4年**1月12日**(水)～**4月8日**(金)

申込方法  
 詳しい申し込み方法は、下記まで問い合わせください。  
 また、「淡路文化会館」のホームページからも申し込みできます。

いざなぎ学園の詳しい様子はホームページ内の「学園だより」でご覧いただけます。

(問い合わせ先)  
 (公財)兵庫県生きがい創造協会淡路文化会館  
 〒656-1521 淡路市多賀600  
 TEL 0799-85-1391 FAX 0799-85-0400  
 淡路文化会館ホームページもご覧ください

### 兵庫県淡路県民局からのお知らせ

#### 第44回淡路くらしのひろば展



入場無料

淡路地域のくらしに密着した課題の解決に向けて考え、話し合う場として、毎年1月に、「淡路くらしのひろば展」を開催しています。今年度は「地球にやさしいエコな生活をめざして」をテーマに、安全安心なくらしを考えます。

日時:令和4年1月29日(土)13:30～15:30  
 場所:南あわじ市湊地区公民館 大ホール  
 テーマ:「エコでエコな生活」  
 講師:中村 司氏(環境省・環境カウンセラー)

・兵庫県自治賞、こうのとりのき賞、くすのき賞、みどりの章の表彰もごさいます。  
 ※参加ご希望の方は1月13日(木)までに下記事務局へお問い合わせください。

※新型コロナウイルス感染拡大の状況により中止になる場合があります。

淡路県民局 交流渦潮室  
 県民・商工労政課 (消費者センター)  
 ☎0799-26-3360 ☎0799-24-6934



### (一財)淡路島くにうみ協会からのお知らせ



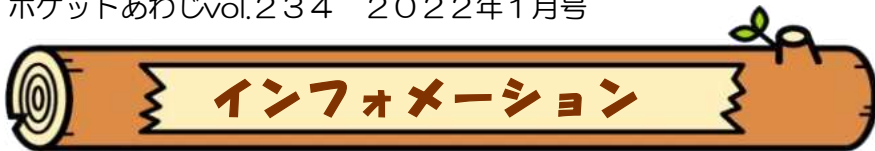
#### ☆冬咲きチューリップショー開幕！

淡路島の温暖な気候を活かした5品種約1万本の冬咲きチューリップを展示します。会場で一足早い春の訪れをお楽しみください。

初日のセレモニー(11時～)では先着で水仙の切花、島のスイーツプレゼントのほか、産直野菜販売や竹笛作り教室などがあります。

- 期 間：1月15日(土)～2月中下旬まで
- 会 場：洲本市民広場

申込・問い合わせ先:(一財)淡路島くにうみ協会  
 電話:0799-24-2001 FAX:0799-25-2521  
 Eメール: awajishima@kuniumi.or.jp  
 URL: https://www.kuniumi.or.jp/



**ご注意**

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各イベント開催予定が変更されることもありますので、お出かけ前には、主催者にお問い合わせをされますようお願いいたします。

**◆洲本市文化体育館**

所 656-0021 洲本市塩屋1-1-17  
 ☎ 0799-25-3321 ㊟0799-25-3325  
 休 火曜日(祝日の場合は翌水曜日休館)

**交流・体験チャレンジ事業  
令和3年度 校外作品展**

兵庫県立あわじ特別支援学校の生徒が制作した平面、立体の作品展

日 1月15日(土)~1月16日(日)  
 10:00-18:00 (最終日15:00迄)

会 会議室1A-3

料 無料

問 県立あわじ特別支援学校

☎ 0799-22-1766

**落語体験隊 at SUMOTO**

アマチュアの落語家による落語ライブ

日 1月16日(日) 開演 14:00

会 会議室1A-1

問 担当者:西松

☎ 078-671-3853

**交通安全ポスター入賞作品展**

令和3年度児童・生徒交通安全ポスターコンクール入賞作品の展示

日 1月22日(土)~2月6日(日)

会 エントランス

料 無料

問 洲本交通安全協会

☎ 0799-22-1578



**◆淡路文化会館**

所 〒656-1521 淡路市多賀600  
 ☎ 0799-85-1391 ㊟0799-85-0400  
 時 9:00~17:00  
 料 観覧無料

**今月の美術展示**

**【十の会展】**

島内アーティスト会員(一部島外)19名による絵画(油、アクリル、テンペラ等)、書(水墨)、立体作品を展示します。

日 1月8日(土)~1月22日(土)

会 美術展示室・県民ギャラリー

午前9時~午後5時迄(初日は午後1時から 最終日は午後4時まで)

**◆淡路市立しづかホール**

所 〒656-2132淡路市志筑新島5-4  
 ☎ 0799-62-2001 ㊟0799-62-6465  
 Mail : info@shizukahall.com  
 休 火曜日

**神楽道 一神楽健康教室**

初めての方も大歓迎!柔軟、ツボ押しなどの健康法、すり足などの基本所作、神楽舞実践稽古、古典的作法の指導、講話など。

ご興味のある方は是非、体験してみてください。

講師:表 博耀(オモテ ヒロアキ)  
 日本国エンターテイメント  
 観光大使・創生神楽宗家

日 1月27日(木)17:45~19:45

問 リハーサル室

料 ¥1,500円(月1回)(初回体験 500円)

※幼児~(年齢制限なし)

※軽い体操のできる服装でお越しください。

**JAZZ DANCE教室**

子供から大人まで、初心者でも大歓迎。一緒に楽しくDANCEしましょう。  
 ※初回体験無料 随時募集中!!

日 1月14日(金)・21日(金)・28日(金)

キッズ(小学生):17:00~18:30

フリー(中学生~):19:00~20:30

問 しづかホール リハーサル室

料 キッズ:3,150円(月3回)

フリー:3,300円(月3回)or都度払い  
 1,200円

問 淡路市立しづかホール

☎ 0799-62-2001

MAIL: info@shizukahall.com

**【選抜書友展】**

2尺×8尺~半切程度の大きさの読める書の新作を展示します。

日 1月24日(月)~2月3日(木)

会 美術展示室 午前9時~午後5時迄

**【第9回淡路花祭フォトコンテスト  
入賞作品展】**

第9回淡路花祭フォトコンテストの魅力あふれる入賞作品を展示します。

日 1月25日(火)~2月3日(木)

会 県民ギャラリー

午前9時~午後5時迄

**◆淡路人形座公演案内**

所 656-0501 南あわじ市福良甲1528-1地先  
 ☎ 0799-52-0260 ㊟0799-52-3072  
 Mail : awajiningyo@gmail.com

**定時公演**

**新春を寿ぐ 淡路人形座へようこそ!**

①1日(土)~3日(月)

「式三番叢」「戎舞+」

時 10:00,11:10,13:30,15:00

料 大人1,800円 中高生1,300円

小学生1,000円 幼児300円

②4日(火)~16日(日)

「戎舞+」「バックステージツアー」

時 10:00,11:10,13:30,15:00~

料 大人1,800円 中高生1,300円

小学生1,000円 幼児300円

③17日(月)~31日(月)

時 10:00~,15:00~

「バックステージツアー」「人形解説」「戎舞」

時 11:10~,13:30~

「人形解説」「玉藻前囃袂 神泉苑の段」

料 大人1,800円 中高生1,300円

小学生1,000円 幼児300円

※上演内容は変更になる場合があります。ご了承ください。

**【臨時公演】**

※30名様以上の場合、下記の時間帯で臨時公演も可能です。(15日前までの事前予約が必要です。)

時 9:00、16:00

**特別公演**

1月8日(土)淡路人形座素浄瑠璃の会

[第一部] 開演 17:00 開場 16:30

○久堀裕朗教授(大阪市立大学)による講座

「鶴澤友路師匠の芸歴と教えを受けた師匠たち」

料 一部のみ無料 ※限定80席

[第二部] 開演 18:00 開場 17:30

○久堀裕朗教授(大阪市立大学)による演目解説

○素浄瑠璃【太夫・三味線のみ】

「仮名手本忠臣蔵 殿中刃傷の段」

「仮名手本忠臣蔵 祇園一力茶屋の段」

料 大人 1,800円 中高生1,300円

小学生1,000円 幼児300円

サポートクラブ 無料 ※ 限定80席

淡路人形座へご来座される  
 お客様へのお知らせとお願い

国及び自治体の定める新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインに基づいて、感染予防処置を実施しております。お客様にはマスクの着用、手指の消毒、検温の実施等へのご協力をお願い申し上げます。

**【1月の休館日】**

5日(水)、12日(水)、19日(水)、22日(土)  
 26日(水)、28日(金)



# インフォメーション



## お知らせ

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各イベント開催予定が変更されることもありますので、お出かけ前には、主催者にお問い合わせをされますようお願いいたします。

### ◆兵庫県立淡路夢舞台公苑温室あわじグリーン館

所 〒656-2306 淡路市夢舞台4  
 ☎ 0799-74-1200 ㊟ 0799-74-1201  
 時 10:00~18:00 (最終入館は閉館の30分前まで)

### 光と花のクリスマス フェスティバル2021

日 11月23日(火・祝)~令和4年1月16日(日)  
 時 10:00~18:00  
 料 大人 750円 高校生以下無料  
 70歳以上(要証明)370円

### 特別展 あわじオーキッドフェスティバル

日 令和4年1月22日(日)~3月31日(金)  
 時 10:00~18:00  
 料 大人 1800円 高校生以下無料  
 70歳以上(要証明)370円

## — イベント情報 —

### 第5回「隠れた郷土の偉人」樋口季一郎シンポジウム

「ユダヤ難民を救った男」樋口季一郎。隠れた郷土の偉人がテーマの研究会です。樋口季一郎のことを、広く周知していただくために、実施いたします。

### ◆淡路市立サンシャインホール

所 〒656-2305 淡路市浦148-1  
 ☎ 0799-74-0250 ㊟ 0799-74-0256  
 時 10:00~18:30  
 休 毎週木曜日及び祝日の翌平日

### 舞台技術養成講座入門編

実際に機材に触れながら舞台技術について一から学ぶことができる講座です。サンシャインホールのバックステージを体験してみませんか？  
 日 1月15日(土)・29日(土)【音響】  
 2月19日(土)・27日(土)【照明】  
 時 13:30~ (約3時間)  
 料 1回：500円(対象：小学生以上)

### 和太鼓教室

太鼓の基礎を身につけ、郷土芸能に触れながら、心と体を育むプログラムです。どなたでもお気軽にご参加ください。  
 【講師】太鼓唄 七海(なみ)氏  
 会 サンシャインホール  
 日 1月17日(月)、1月31日(月)  
 時 17:00~18:30 (お尻~(年端有限なし))  
 料 1回1,500円(初回体験無料)  
 ※別途、バチ代など実費必要  
 問 サンシャインホール  
 ☎ 0799-74-0250  
 ㊟ contact@sunshinehall.jp  
 HP http://sunshinehall.jp

【基調講演】『領土を救った恩人』  
 講師：伊弉諾神宮 本名孝至先生  
 【主催】樋口季一郎研究会  
 日 令和4年1月23日(日) 14:00~16:00  
 会 南あわじ市中央公民館・大ホール  
 料 200円(会場費・資料代ほか)  
 問 同会会長 出田勇亀一(いでたゆきいち)  
 ☎ 0799-55-1111、090-1157-2991

### ◆洲本市民交流センター

所 〒656-0054 洲本市宇原1788-1  
 ☎ 0799-24-4450 ㊟ 0799-24-4452  
 休 月曜日休館 時 9:00~21:00

### 洲本市公私立幼稚園幼児画展

幼稚園児の絵を展示します。  
 日 1月6日(木)~1月23日(日)  
 9時~21時迄  
 会 1階アールギャラリー  
 料 観覧無料  
 問 洲本市民交流センター  
 ☎ 0799-24-4450

### ◆南あわじ市滝川記念美術館 玉青館

所 〒656-0314 南あわじ市松州西路1137-1  
 ☎ 0799-36-2314 ㊟ 0799-36-5408

### 開館30周年記念 松州銅鑲展示室 「銅鏡オリンピック」展

金・銀をあしらった眩いばかりの古代中国鏡が、あたかもメダルのように輝きを放ちながら我々を魅了し続け、玉青館にてその美しさを競い合います。ぜひご覧下さい。  
 日 12月1日(水)~3月13日(日)まで  
 時 9:00~17:00(入館は16:30まで)  
 ・月曜休館(月曜日が祝日の場合は翌日)  
 料 大人300円、高大生200円、小中生100円  
 ※小中生は「ココロカード」又は「のびのびパスポート」  
 利用可で入館無料  
 問 詳しくは玉青館まで  
 ☎ 0799-36-2314



## 編集だより

2022年の干支は『寅』。又、九星の『五黄土星』と十二支『寅年』が重なる、『五黄の寅』になるのだそう。昔から『五黄の寅』は最強の運勢を持つなどと言われており、我が家でも縁起担ぎが大好きな義母が刺繍した『五黄の寅』を額に入れて飾っております。今年も、皆さんに楽しんでいただける紙面づくりにトライします。  
 (応援隊：瀬戸由美子)



「ポケットあわじ」は、応援隊の手により取材や編集がされ、月に3,500部発行しています。そして、島内各市の庁舎・公民館・商業施設など約250ヶ所に無料配布しています。今後も生活情報新聞として、豊かな情報をお届けしたいと思いますので、ご愛読よろしくお願ひします。また、読者の皆さまからのお便り、情報をお待ちしています。  
 なお、バックナンバーを淡路文化会館のホームページに掲載していますので、こちら是非ご覧ください。  
 (発行)淡路生活創造応援隊 淡路文化会館 淡路文化会館運営協議会  
 ㊟ 656-1521 淡路市多賀600  
 ☎ 0799-85-1391 ㊟ 0799-85-0400  
 E-mail : a-pocket@hyogo-ikigai.or.jp  
 H P : https://www.awaji-bunkakaikan.jp/

私たちはポケットあわじを応援します。

